

令和6年度 事業報告書



令和6年度 事業報告

目 次

I 取組概要	3
II 実施事業	
1 MICE誘致活動	4
(1) マーケティング活動	
(2) プロモーション活動	
(3) 商談会等でのセールス活動	
(4) ショーケースイベント	
(5) 持続可能なMICEの奨励	
(6) 専門人材の育成	
(7) 受入環境の整備	
2 MICE開催支援活動	7
(1) 開催運営への支援活動	
(2) 開催地決定への支援活動	
3 広報活動	8
4 国際会議観光都市等との連携	8
5 在住外国人支援	9
(1) 外国人相談	
(2) 地域日本語教育	
(3) 災害時の支援	
(4) その他	
①学校教育への理解の促進を図るための情報提供	
②外国人学生住居アドバイザー	
6 多文化共生社会の基盤づくり	15
(1) 意識醸成	
(2) 国際交流ボランティア	
(3) その他	
①国際交流・協力等ネットワーク会議	
②情報提供	

7	千葉県フィルムコミッション	19
	(1) 撮影誘致・支援	
	(2) 映像作品題材の発掘とPR	
	(3) ロケツーリズム	
	(4) 市町村FC支援	
8	幕張新都心の魅力向上	22
9	庶務事項	23
	(1) 理事会、評議員会、監査	
	(2) 賛助会員	
	(3) 事務局	
	(4) 規程の整備	
	(5) 職員の研修	
	(用語解説)	26

I 取組概要

1 MICE・誘致支援

令和6年の訪日外国人旅行者数は、3,600万人を超え、過去最多を更新しました。また、円安効果の下支えと相まって、訪日外国人旅行消費額も初めて8兆円を超えました。

一方で、千葉県は日本の空の表玄関である成田国際空港を擁し、世界の様々な国と都市をつなぐ役割を担っているものの、魅力的な観光地として積極的に選択されることが少ない状況です。

また、国際会議については堅調な回復傾向にありますが、コロナ禍で開催機運が低下したことや、誘致活動を抑制せざるを得なかったことなどもあり、コロナ前の開催件数には届いていません。

こうした状況を踏まえ、地域ならではの観光資源を活かした魅力向上や発信等をはじめ、セールス・プロモーションや開催支援の充実・強化を図り、MICE誘致に取り組みました。

2 国際交流・多文化共生推進

千葉県の人口が将来的に減少傾向と見込まれる中、県内在留外国人数は高い伸びを示しています（令和6年12月現在千葉県内在留外国人数231,614人、過去10年間で2倍超の増加。法務省在留外国人統計）。

こうした状況を受け、県内の外国人が安心して快適な生活を営むことができるよう、多言語による相談事業や、外国人が日本語学習を行うための支援、災害発生時の多言語による情報提供などの在住外国人支援を行いました。

また、外国人を含めたすべての県民が、地域社会の担い手として、共に助け合い活躍していくという視点が、これまで以上に重要になっていることから、一般県民を対象に国際理解を促進するためのセミナーを開催したほか、在住外国人を小中学校に講師として派遣し自国の文化を紹介する交流事業、国籍や障害の有無にかかわらず誰もが楽しめるパラスポーツを通じた交流事業の実施など、多文化共生社会に向けた取組を積極的に実施しました。

3 映画・ドラマ撮影支援

映画やドラマの撮影支援を通じて千葉県の魅力を発信し、観光客の誘致、千葉県のイメージアップ、県民のアイデンティティ醸成のための事業を実施しました。

また、担当者会議や研修を通じて、市町村フィルムコミッションを支援しました。

Ⅱ 実施事業

1 MICE 誘致活動

(1) マーケティング活動

県内外の大学、研究機関、学会事務局、イベント主催者等 MICE 主催者となりうるキーパーソンに対して訪問説明や視察招聘等の誘致活動を展開しました。

(例) 成田地区 MICE 施設視察会の実施

日程 令和7年1月31日(金)

対象者 量子科学技術研究開発機構(QST)職員

施設 マロウドインターナショナルホテル成田、ヒルトン成田、滝沢酒造本店

(2) プロモーション活動

千葉の魅力を取り入れた参加者満足度の高いコンテンツを開発し、関係団体との情報交換を密にしながら、広域的かつ効果的なプロモーションを展開しました。

(例) ランドオペレーターへのアトラクション紹介

日程 令和7年1月19日(日)

対象者 千葉県ランドオペレーター商談会に参加した旅行会社

アトラクション 水中マーメイドショー、相撲ショー

(3) 商談会等でのセールス活動

MICE 見本市・商談会へ積極的に参加し、千葉への MICE 誘致に努めました。

名 称	開催時期	開催地	内 容
IMEX Frankfurt 2024	令和6年 5月	フランクフルト	国際学会、インセティブ旅行に関する見本市で個別商談
千葉県台湾旅行会社セールス	令和6年 5月	高雄 台中 台北	インセティブ旅行に関する個別の旅行会社セールス
千葉県台湾プロモーション	令和6年 10月	高雄 台北	インセティブ旅行に関する個別の旅行会社セールス
JAPAN MICE EXPO 2024	令和6年 10月	大阪市	国際会議、インセティブ旅行に関する見本市で個別商談
JNTO インセティブ旅行商談会 (ハノイ)	令和6年 11月	ホーチミン ハノイ	インセティブ旅行に関する個別商談、旅行会社セールス
IBTM World 2024	令和6年 11月	バルセロナ	国際会議、インセティブ旅行に関する見本市で個別商談
千葉県タイ王国旅行会社セールス	令和6年 12月	バンコク	インセティブ旅行に関する個別商談、旅行会社セールス
ランドオペレーター商談会	令和7年 2月	千葉市	国内ランドオペレーターとの個別商談
千葉県インセティブ旅行商談会 (ハノイ)	令和7年 2月	ハノイ、ダナン、 ホーチミン	インセティブ旅行に関する個別商談、旅行会社セールス

(4) ショーケースイベント

MICE 開催地“千葉”の認知度の向上と誘致に繋げていくことを目的に、県内MICE施設の視察やユニークベニューの体験プログラムを実施する「ちばSHOWCASE」を開催しました。

日程	令和6年8月28日(水)
場所	幕張メッセ 国際会議場、千葉みなとエリア、見浜園(千葉市) 他
共催	幕張メッセ
後援	観光庁、日本政府観光局、(一社)日本コンGRES・コンベンション・ビューロー、(一社)日本コンベンション協会、千葉市
参加者	170名(主催者73名 出展者関係者41団体・97名)
内容	・PIER-O1、見浜園、幕張メッセ国際会議場の視察 ・千葉での過去の開催事例などのポスターを掲示 ・ホテル等41団体のPRブースや「海洋ごみアート」や「和菓子作り」の体験ブース設置 ・居合抜刀道演武、登戸神楽囃子などのアトラクション実施

(5) 持続可能なMICEの奨励

MICE施設や会議運営事業者に対しサステナブルな取組を奨励するため、セミナーを開催しました。

日程	令和7年1月22日(水)
場所	ちば国際コンベンションビューロー内 研修室
参加者	16名
内容	講演①「サステナビリティの推進に向けた基本姿勢」 講師 北村 祐介 早稲田大学 持続的環境エネルギー社会共創研究機構 環境・資源循環研究所 招聘研究員 講演②「MICEにおけるサステナビリティの世界動向」 講師 大谷 仁美 DMC 執行役員 /MPI Japan Chapter 財務理事 講演③「サステナビリティ対応の会議開催を考える」 講師 白川 陽一 博展 サステナブル・ブランド事業部長

また、国際会議参加者向けにサステナブルを意識したメニューを4件開発しました。

- ・増殖する千葉の竹を活用した「竹細工体験」
- ・千葉の浜の「海洋プラスチックを利用したアート制作」
- ・ウェルビーイングを促進する「ジョギング&ウォーキング」
- ・会議の合間に心身ともにリフレッシュできる日本の国民的体操にチャレンジ「英語版ラジオ体操第一」

(6) 専門人材の育成

MICE 事業者が事業展開に必要な知識やノウハウを習得できる人材育成講座を、初級編及び中級編と分け各 3 回ずつ開催しました。

■初級編

第1回：令和6年10月8日（火）

内容① MICE 概論 講師：野村 佳世（日本政府観光局 MICE プロモーション部 調査役）

内容② 基礎から学ぶコンベンション 講師：吉良山 寛
（日本コンベンションサービス 北海道支社長）

第2回：令和6年10月25日（金）

内容 第32回日本腰痛学会の視察 講師：MICE 人材育成講座事務局

第3回：令和6年12月9日（月）

内容① MICE における食の多様性 講師：守護 彰浩
（フードパートナーティ代表取締役）

内容② MICE ビジネスへの参入 講師：羽山 寛幸（昭栄美術 専務取締役）

■中級編

第1回：令和7年1月27日（月）

内容 コンベンション主催者のニーズを知ろう
講師：橋本 隆子（千葉商科大学 国際センター長、商経学部教授）

第2回：令和7年2月10日（月）

内容 プレポストコンベンションの最新事情 講師：グライント・ホルト
（THE J TEAM 代表取締役）

第3回：令和7年2月26日（水）

内容 国際会議のトレンド 講師：伊藤 ボン、秋山 和子（日本コンベンションサービス MICE 都市研究所）

(7) 受入環境の整備

MICE 施設における Wi-Fi 設備などの通信環境の整備や、デジタル・サイネージの活用など環境インフラの機能強化について、MICE 施設や行政機関へ働きかけました。

<令和6年 MICE 開催件数>

コンベンション（C） （JNTO基準）	企業会議（M） インセンティブ旅行（I） イベント（E）	合計
59件	47件	106件

<令和6年 MICE 誘致決定件数>

コンベンション（C）	企業会議（M） インセンティブ旅行（I） イベント（E）	合計
80件	51件	131件

2 MICE 開催支援活動

(1) 開催運営への支援活動

MICE の規模や主催者のニーズに応じて、適時・適切な支援を行いました。

〈支援の一例〉

コンベンション案件	開催時期	区分	参加者 (名)	会場	コンベンション支援
日本顕微鏡学会80回学術講演会	令和6年6月	C	950	幕張メッセ	CCB助成金 千葉県地酒コーナー
第28回日本医療情報学会春季学術大会	令和6年6月	C	1490	かずさアカデミア パーク	CCB助成金 木更津市うまいもんマップ
日本補綴歯科学会第133回学術大会 およびアジア補綴学会	令和6年7月	C	2215	幕張メッセ	チーバくん手配 PV・画像提供
第6回日本在宅医療連合学会大会	令和6年7月	C	4000	幕張メッセ	千葉県補助金 PCO選定
第52回日本磁気共鳴医学会大会	令和6年9月	C	1400	幕張メッセ	CCB助成金 千葉県地酒コーナー
第46回溶液化学シンポジウム	令和6年10月	C	146	千葉大学	CCB助成金 千葉県地酒コーナー
第42回日本神経治療学会	令和6年11月	C	1098	幕張メッセ	CCB助成金 アトラクション
第63回日本臨床細胞学会秋期大会	令和6年11月	C	6184	幕張メッセ	千葉市補助金 千葉県地酒コーナー
APPW2025	令和7年3月	C	5000	幕張メッセ	CCB助成金 アトラクション
第69回日本応用動物昆虫学会千葉大会	令和7年3月	C	918	幕張メッセ	CCB助成金 託児所紹介
インセンティブ旅行、企業会議案件	開催時期	区分	参加者 (名)	国名	インセンティブ旅行支援 (アトラクション、販促物提供)
	令和6年4月	I	56	インド	ボールペン
	令和6年8月	M	25	アジア・米国	浦安市てぬぐい
	令和6年8月	I	265	インド	日本舞踊、相撲
	令和6年8月	I	185	インド	日本舞踊、歌舞伎ショー
	令和6年9月	I	73	インド	獅子舞
	令和6年9月	I	570	台湾	チーバくんうちわ、メモ帳
	令和6年10月	I	158	ベトナム	よさこい、クリアファイル
	令和6年11月	I	120	インド	箏、房州うちわ、水筒
	令和6年11月	I	200	インド	箏、水筒
	令和6年12月	I	30	台湾	若狭箏
	令和6年12月	I	700	マレーシア	和太鼓
	令和6年12月	I	30	台湾	日本酒、ミニ枀
	令和6年12月	I	57	台湾	横断幕、日本酒、ミニ枀
	令和7年1月	I	209	ラオス	銚子跳ね太鼓、日本酒
	令和7年2月	I	370	インド	篠笛、パンケース
	令和7年2月	I	1300	シンガポール	和太鼓、水筒
	令和7年3月	I	70	台湾	和楽器、日本酒

（２）開催地決定への支援活動

最新のトレンドを取り入れたエクスカーションや、千葉の観光プロモーション・ブースの設置等の企画・提案を通じて、開催地としての千葉の魅力をアピールしました。

（例）MICE 主催者のロビー活動支援「PIERS Chiba 2025」

日程 令和6年4月21日（日）～25日（木）

学会 PIERS 成都 2024（中国）

内容 会場に千葉県ブースを設置し、学会参加者へ令和7年11月開催の「PIERS Chiba 2025」への参加誘致を JNTO と協力して実施

３ 広報活動

MICE 開催に必要な会議・宿泊施設、アフターコンベンションの情報や、開催地としての千葉の魅力を発信する効果的な広報活動を展開しました。

（１）県内の MICE 情報を周知するホームページでの広報

（２）主催者向け DM の配信

（３）メディアを活用した県内 MICE の周知

（４）ニュースレター等会員向け MICE 最新情報の提供

４ 国際会議観光都市等との連携

国際会議観光都市（千葉市、成田市、木更津市及び浦安市）の施策に則した MICE 誘致を目的に、商談会参加や海外の旅行会社招聘を実施しました。

カテゴリー	実施時期	事業名
商談会	令和6年9月	VISIT JAPAN MICE マート 2024
商談会	令和6年10月	千葉県インセンティブ旅行商談会（台湾）
招聘事業	令和6年11月	台湾インセンティブ旅行キーパーソン招聘事業
商談会	令和6年12月	JNTO インセンティブ旅行商談会（マレーシア）
商談会	令和7年1月	JNTO センティブ旅行商談会（フィリピン）
商談会	令和7年1月	国際 MICE エキスポ 2025

5 在住外国人支援

(1) 外国人相談

県内在住外国人が安全で快適な生活を営むことができるよう、多言語で外国人相談を実施しました。

①外国人相談窓口（県受託事業）

13か国語対応の外国人相談窓口を設置し、医療、出入国、就労等さまざまな相談を受け付け、解決に向けてサポートしました。

対応言語：日本語・英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語・韓国語・ベトナム語・タガログ語・ネパール語・タイ語・インドネシア語・ロシア語・ヒンディー語

相談件数：1,548件

相談内容：①法律・諸制度 ②出入国 ③日本語教室・講座 ④就労

⑤通訳・翻訳（多い順5位まで）

（コロナ関連 1件 症状に関する相談）

（ウクライナ関連 25件 避難民および関係者、住宅支援等に関する相談）

相談者国籍：①日本（注）②中国 ③フィリピン ④ペルー ⑤ベトナム（多い順5位まで）

（注）日本人の配偶者・知人・通訳等による相談者の代理としての相談や、外国人への対応に関する日本人からの相談等を含む。

（参考）外国人相談の状況

年度 種別		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
件数（件）		1,639	1,373	1,539	1,586	1,548
相談 内容	1位	就労	出入国	医療	出入国	法律・諸制度
	2位	医療	就労	出入国	法律・諸制度	出入国
	3位	法律・諸制度	医療	法律・諸制度	就労	日本語教室・講座
	4位	出入国	涉外戸籍	涉外戸籍	涉外戸籍	就労
	5位	各種情報案内	法律・諸制度	生活一般	日本語教室・講座	通訳・翻訳
相談者 の国籍	1位	日本	ペルー	日本	日本	日本
	2位	ペルー	日本	中国	中国	中国
	3位	中国	中国	フィリピン	フィリピン	フィリピン
	4位	フィリピン	フィリピン	ネパール	ペルー	ペルー
	5位	アメリカ	イギリス	アメリカ	ベトナム	ベトナム

注）「相談内容」「相談者の国籍」は、多い順に5位まで。

②外国人無料法律相談（県受託事業）

県内の在住外国人が抱える生活上の問題の法的解決を支援するため、千葉県弁護士会及び千葉県行政書士会と協力して、無料の法律相談を実施しました。

弁護士相談開催日：

令和6年4月5日、4月15日、5月7日、5月20日*、6月3日、
6月17日、7月1日、7月16日*、8月5日、8月19日、
9月2日、9月17日*、10月7日、10月21日、11月5日、
11月18日*、12月2日、12月16日、

令和7年1月10日、1月20日*、2月3日、2月17日、3月3日、
3月17日*

*印の日は、行政書士による相談も同時に実施（年間6回）。

会 場：当財団研修室等

相談者数：90名（弁護士相談78名、行政書士相談12名）

③外国人無料法律相談（県弁護士会との共催事業）

千葉県弁護士会と共催による「外国人のための法律相談会」を実施しました。

開催日：令和6年6月24日（月）、12月12日（木）

会 場：当財団研修室等

相談者数：6月（11名）、12月（6名）、計17名

④県内の外国人相談関連の機関、担当者を対象とした対応力向上のための研修・意見交換会

日頃、県内の在住外国人からの生活相談等に応じている市町村や地域の国際交流協会、福祉分野等の相談支援機関等の相談担当者を対象に、外国人相談に役立つ知識の習得や情報の共有及び意見交換を行いました。

ア 外国人相談基礎研修（自主事業）

実施日： 令和7年1月23日（木）

会 場：Zoomによるオンライン開催

内 容：

- ・講義「在留管理制度の基礎知識」（東京出入国在留管理局 加藤美佐子氏）
- ・講義「サイドさん、日本に暮らす～ムスリムのサイドさんが感じること～」（NPO 法人日本アジアハラル協会理事 サイド アクター氏）
- ・質疑応答

参加者数：149名

イ 外国人相談担当者意見交換会（県受託事業）

実施日： 令和7年2月19日（水）

会 場：Zoomによるオンライン開催

内 容：

- ・講義「外国人の家庭内トラブル～法律家の視点から」
（千葉県弁護士会外国人の権利委員会委員長 立花朋氏）
- ・意見交換会（グループワーク）

参加者数：２２名

⑤職員の対応力向上のための研修参加、関係機関との連携

ア 各種研修への参加等

相談業務を実施する上で参考になる情報を収集するため、相談員を対象とした各種研修会に計１０回参加しました。

- ・東京出入国在留管理局主催 外国人相談窓口連絡会、外国人相談窓口相談員研修会
- ・法テラス本部国際室主催 外国人支援者向けセミナー 応用編
- ・全国市町村国際文化研究所、（一財）自治体国際化協会共催 外国人相談窓口の運営
- ・千葉県精神保健福祉センター 電話相談に関する情報交換会 等

イ 関連機関との連携

外国人支援に密接に関係する関連機関との連携促進のため、県弁護士会、県医師会、外国人支援関係機関等が主催する各種委員会、会議等へ計９回参加し、情報収集・意見交換を行いました。

（２）地域日本語教育（県受託事業）

県、市町村、市町村国際交流協会等の関係機関と連携し、日本語教育関連の情報収集、課題把握に努め、新たに日本語学習支援を行う人材の育成や既存の日本語学習支援者のスキルアップを図り、地域日本語教育を総合的に推進しました。

①総括コーディネーター

県内の日本語教育関係者間の連絡・調整を行い、日本語教室や国際交流協会等との対話を中心に、情報収集や課題の把握、人材の育成・発掘を行う「総括コーディネーター」１名（財団職員）を配置しました。

②地域日本語教育コーディネーター

地域や外国人の特性等に対応した教育プログラムを構想し、日本語教室への指導・助言等を行う「地域日本語教育コーディネーター」として、油川美和氏を配置しました。

③日本語学習支援者基礎講座

在住外国人に対し日本語の学習支援を希望する県民を対象に、基礎的な知識や支援方法等を学ぶ講座を実施しました。

ア 日本語学習支援者研修（基礎編）

開催日 令和６年５月３０日（木）、６月６日（木）、

6月13日（木）、6月20日（木）、6月27日（木）
会 場 Zoom によるオンライン開催
講 師 有田玲子氏（東京にほんごネット）
参加者数 26名

イ 日本語学習支援と文化理解を学ぶ講座 in 千葉県

開催日 令和6年11月7日（木）、11月14日（木）、
11月21日（木）、11月28日（木）、12月5日（木）
会 場 Zoom によるオンライン開催
講 師 徳永あかね氏（神田外語大准教授）、高橋道恵氏（千葉科学大
学非常勤講師）、吉田曜子氏（国際協力日本語学院教師）、
油川美和氏、吉野文氏（千葉大学大学院教授）
参加者数 20名

④日本語学習支援者フォローアップ講座

県内で活動する日本語学習支援者等を対象に、日ごろの活動において更なる
資質向上を図るための実践的な講座を開催しました。

ア 子どもへの支援活動編

開催日 令和6年9月24日（火）
会 場 幕張テクノガーデン会議室
講 師 高柳なな枝氏（地球っ子クラブ2000）
「外国につながる子どもたちとの学びを考えよう！」
参加者数 17名

イ 生活者（大人）への支援活動編

開催日 令和6年9月26日（木）
会 場 幕張テクノガーデン会議室
講 師 鈴木英子氏（公益財団法人 宮城県国際化協会）
「漢字は面白い！～学習者が漢字に興味を持って学ぶために～」
参加者数 16名

⑤オンライン日本語教室

多様な日本語学習機会の提供に資するため、オンライン地域日本語教室を開
催しました。

開催日 令和7年1月24日（金）、1月31日（金）、
2月7日（金）、2月14日（金）、2月21日（金）
会 場 幕張テクノガーデン会議室
講 師 油川美和氏他、千葉県国際交流センターに登録のある日本語
教師有資格者2名
参加者数 8名 このほか日本人の学習支援者3名

⑥地域日本語教育フォーラム

県民に広く千葉県地域日本語教育の取組を知ってもらうため、フォーラムを開催しました。

開催日 令和6年10月25日（金）
会 場 幕張テクノガーデン CB 棟 301 号室
基調講演 文部科学省日本語教育課 日本語教育調査官 増田麻美子氏
活動紹介 公益財団法人佐倉国際交流基金 関口優紀氏
横芝光町多文化共生プロジェクト日本語教室 邊緯文氏
認定 NPO 法人外国人の子どものための勉強会 海老名みさ子氏
参加者数 70名

⑦日本語教室事例紹介リーフレット（県受託事業）

地域日本語教室での支援活動に興味がある人に向けて、県内の地域日本語教室の事例をまとめたリーフレットを作成しました。

⑧情報収集・発信（県受託事業）

「あなたの町の日本語教室」、「日本語学校」、「子どものための日本語教室の情報」など日本語学習関連の情報を当財団のホームページに掲載し、日本語学習を希望する外国人に提供しました。

（3）災害時の支援

災害発生時に、日本語の理解が十分でないために必要な情報を得られず、困難に直面する可能性のある外国人住民を支援しました。

①千葉県災害時多言語支援センター

千葉県との協定に基づき、大規模災害発生時に「千葉県災害時多言語支援センター」を設置し、多言語による情報提供や市町村等への通訳・翻訳支援、避難所等へのボランティアの派遣、外国人住民への相談対応等を行うこととしています。

令和6年度は、次のとおり「千葉県災害時多言語支援センター」を設置しました。

・台風第7号の接近 8月15日（木）～17日（土）

②災害時多言語支援センター設置訓練

開催日；令和6年8月21日（水）
会 場：幕張テクノガーデン CB 棟 301 会議室
講 師：高橋伸行氏（特定非営利活動法人 多文化共生マネージャー全国協議会）
柴垣禎氏（（一財）自治体国際化協会）
参加者数：22名

③災害時外国人サポーター養成講座

市町村、市町村国際交流協会やボランティア等と連携し、災害発生時に支援者として活躍できるサポーターを養成するとともに、外国人住民に防災の理解を促すための講座を、千葉県等と共催で2回開催しました。

ア 勝浦市での開催

開催日：令和6年10月5日（土）

会 場：勝浦市役所 4階大会議室

講 師：「災害時に外国人が直面する課題とボランティアの役割」高橋伸行氏
「能登半島地震における外国人支援」柴垣禎氏

参加者数：24名

※千葉県、勝浦市、鴨川市、鴨川市国際交流協会との共催

イ 四街道市での開催

開催日：令和6年11月4日（月）

会 場：四街道市役所 4階第1・第2委員会室

講 師：「災害時に外国人が直面する課題とボランティアの役割」高橋伸行氏
「能登半島地震における外国人支援」柴垣禎氏

参加者数：24名

※千葉県、四街道市、四街道市国際交流協会との共催

（４）その他

①学校教育への理解の促進を図るための情報提供

日本語の理解が十分でない保護者向けに、日本の学校制度や各種行事に関する連絡文書を外国語に翻訳したフォーマットを当財団のホームページに「学校からのおたより」として掲載し、学校教育への理解の促進を図りました。

令和6年度アクセス数：1,545件

②外国人学生住居アドバイザー

県内に居住在住を希望する外国人学生の住居確保を支援するため、一般社団法人千葉県宅地建物取引業協会及び公益社団法人全日本不動産協会千葉県本部の協力を得て、44事業者が外国人学生住居アドバイザーとして選任され、住宅に関する情報提供や助言を行いました。

6 多文化共生社会の基盤づくり

(1) 意識醸成

①国際理解セミナー

県民の国際理解の増進を図るため、国際関係の第一線で活躍する有識者による講演会を、広く県民を対象に開催しました。

第1回

開催日：令和6年12月8日（日）

会場：千葉市民会館 小ホール

内容：①講演 「すべての人がその人らしく活躍するために
～多文化共生社会の実現へ～」

講師：サヘル・ローズ氏

②音楽演奏 「群青」、「クリスマスソングメドレー」他

演奏：千葉若潮少年少女合唱団

参加者数：267名 ※千葉県と共催

第2回

開催日：令和7年2月2日（日）

会場：千葉市文化センター5階セミナー室

内容：講演「ルワンダってどんな国？

～内戦を生き抜き、日本に暮らすマリールイズさんに
聞いてみよう～

講師：永遠瑠^{とわろ}マリールイズ氏

（特定非営利活動法人 ルワンダの教育を考える会 代表）

参加者数：82名

※JICA 東京 「教師海外研修 in パラグアイ／バングラデシュ」

報告会と同時開催

②国際協力パネル展

国際協力や国際理解の意識を高めるため、JICA など関係機関と合同でパネル展を開催しました。

開催日：令和6年7月2日（火）～7月8日（月）

会場：そごう千葉店地下1階そごうギャラリー（連絡通路）

③ちば出前講座

県民の国際理解や国際協力への意識啓発等を図るため、団体、学校、市町村等へ在住外国人講師を紹介し、出身国の文化、習慣等を伝える講座を開催しました。

紹介件数：11件 紹介人数：延べ22名 参加者数：1,004名

④多文化共生社会理解促進講座（CLAIR 補助事業）

小中学校、特別支援学校、医療・福祉施設等において、多文化共生について考えるきっかけとなる、外国人講師による交流授業を実施しました。

紹介件数：16 件（小学校 9 校、中学校 3 校、
特別支援学校 1 校、医療・福祉施設 3 件）

紹介人数：延べ 49 名 参加人数 1,342 名

⑤外国人講師スキルアップ研修会（CLAIR 補助事業）

新たに出前講師を務めていただく外国人を主な対象とした研修会を実施しました。

開催日：令和 6 年 5 月 11 日（土）

会 場：幕張テクノガーデン D 棟 1401 会議室

内 容：①講演デモンストレーション

「小学生を対象としたベトナムの紹介」

講師：フォン ティ ハウ 氏

②講演デモンストレーション

「カルロスの学び」、「グループワークの進行について」

講師：上村 寿安 カルロス氏

参加者数：16 名

⑥ユニバーサルスポーツフェスティバル 2024 in Chiba（CLAIR 補助事業）

様々な国籍や年齢、障がいのある方々が集まり、一緒にパラスポーツ（ボッチャ、卓球バレー、ウォーキングフットボール、モルック）を体験しました。

開催日：令和 6 年 7 月 14 日（日）

会 場：千葉市子ども交流館

参加者数：87 名

※JICA 千葉デスクと共催

⑦国際フェスタ CHIBA（CLAIR 補助事業）

外国の歌やダンスのパフォーマンス、民族衣装ファッションショー、外国人による出身国の紹介等を通じて、外国文化に親しむイベントを開催しました。

開催日：令和 6 年 10 月 11 日（金）

会 場：幕張テクノガーデン アトリウム 2 階ピアノラウンジ

内 容：「外国を知ろう！スタンプラリー」、外国の歌、ダンス、音楽
演奏、民族衣装ファッションショー

参加者数：98 名

※上記イベントのほか、千葉県内で活動する国際交流・協力団体のパネル展示を 10 月 4 日（金）～10 月 11 日（金）に同会場にて開催。

（２）国際交流ボランティア

①国際交流ボランティア制度

国際交流や多文化共生の分野におけるボランティアの活動を通じて、県民の異文化交流を促進しました。

また、ホームページ等で国際交流や多文化共生に関する事業への参加を呼びかけるとともに、ボランティアに登録された方に活動の場を紹介しました。

ア 語学ボランティア

通訳や翻訳等、語学を通じて国際交流を図るボランティア

- ・登録者数：1,203 名
- ・紹介件数：20 件（延べ 3,176 名ボランティアに紹介）

イ ホストファミリーボランティア

外国人を家庭に招待して国際交流を図るボランティア

- ・登録者数：347 家庭
- ・紹介件数：0 件

ウ 文化ボランティア

趣味、特技、外国生活体験等を生かして国際交流を図るボランティア

- ・登録者数：242 名
- ・紹介件数：0 件

エ 日本語ボランティア

外国人と日本語によるコミュニケーションを通じ国際交流を図るボランティア

- ・登録者数：249 名
- ・紹介件数：4 件（延べ 960 名のボランティアに紹介）

オ 事業ボランティア

イベントの支援や災害時の外国人支援を通じ国際交流を図るボランティア

- ・登録者数：178 名
- ・紹介件数：0 件

（参考）国際交流ボランティア数の推移

種別	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
語学（名）	1,076	1,108	1,157	1,187	1,203
ホストファミリー （家庭）	336	336	340	344	347
文化（名）	241	240	243	241	242
日本語（名）	160	195	217	240	249
事業（名）	135	153	163	172	178
計（延べ）	1,948	2,032	2,120	2,184	2,219

(3) その他

①国際交流・協力等ネットワーク会議

市町村、市町村国際交流協会、県内の民間国際交流団体等を対象に、千葉県、千葉県国際交流センター、JICA東京による実施事業の周知や、団体活動に関する情報交換を図るための会議を開催しました。

開催日：令和6年9月5日（木）

会場：千葉市文化センター9階会議室

参加者数：73名

内容：

第一部 ミニセミナー「千葉に住む外国人の全体像と特徴」

講師：千葉大学大学院社会科学研究院 小川 玲子 教授

第二部 分科会による意見交換会

(a) 国際交流

(b) 外国人の活躍

②情報提供

千葉県国際交流センターの主催・共催事業の案内、県内の在住外国人への生活情報や相談業務、災害に関する最新情報等を提供しました。

ア 会報「国際交流つうしん」の発行

市町村国際交流団体や外国人コミュニティに馴染みのあるレストラン、外国にルーツのある児童・生徒が通うフリースクール等の取材を通し、外国人住民への理解を促進するとともに、多文化共生理解促進講座や地域日本語教育推進事業などについて紹介した。

・7月（113号）、11月（114号）、3月（115号）

（各 3,500 部発行）

・対象：県民や県内の民間交流団体、ボランティア等

※従来、10,000 部（紙媒体）発行していたが、デジタル化の進展、ペーパーレスの社会的な動向等を考慮して、発行部数を 3,500 部に縮小した。会報のHPへの掲載、関係団体等へのメールによる情報提供等により引き続き、積極的な広報に努めている。

イ ホームページによる情報提供

R6アクセス数：54,381

ウ SNS の活用

・Facebook フォロワー数：1,152 名

・X（旧 Twitter）フォロワー数：72 名

※それぞれ R7.4.21 現在

7 千葉県フィルムコミッション

(1) 撮影誘致・支援

ロケ情報の提供、撮影適地の提案を通じてロケ撮影を誘致しました。

また、ロケ受入施設との調整や許可申請のサポート等により、ロケ撮影を支援しました。

①令和6年度 撮影支援実績

()は昨年度の件数

受付件数	撮影依頼件数	
	目標：200 件	うち県内撮影件数 目標：48 件
2,030 件 (2,754 件)	229 件 (326 件)	86 件 (88 件)

②令和6年度 主な撮影支援作品

媒体	タイトル	撮影地
映画	遺書、公開。	柏市、松戸市
	Netflix 映画「新幹線大爆破」	鎌ヶ谷市、木更津市
	366日	南房総市
	盤上の向日葵	千葉市、市原市、富津市
	遠い山並みの光	佐倉市、印西市
	ルノワール	千葉市
	か「」く「」し「」ご「」と「」	千葉市、柏市、大多喜町、松戸市、市川市
	#8番出口	山武市
	90メートル	八千代市
ドラマ	テレビ朝日「Believe～君にかけける橋」	習志野市、木更津市、佐倉市、鎌ヶ谷市
	関西テレビ「アンメット」	市原市、市川市、千葉市
	TBS「海に眠るダイヤモンド」	長柄町
	テレビ朝日「相棒 season23」	千葉市
	TBS「クジャクのダンス、誰が見た？」	我孫子市
	TBS「まどか 26 歳、研修医やってます！」	千葉市

ドラマ	FOD ドラマ「トラックガール2」	木更津市、長柄町、八千代市、芝山町
	Netflix ドラマ「国民クイズ」	千葉市
	フジテレビ「オクラ」	浦安市、市川市
	中京テレビ「こんなところで裏切り飯2」	館山市
	テレビ朝日「民王 R」	多古町
	フジテレビ「波うららかに、めおと日和」	栄町
PV・その他	ちばぎん総合研究所 2025 年カレンダー	館山市
	アサヒゼロ TVCM	千葉市
	米 AppleTV+ ドラマ「Neuromancer」	千葉市、船橋市

③米 AppleTV+ドラマ「Neuromancer」の誘致・支援

- ・令和 6 年 2 月末、千葉市が舞台となる同名原作小説をハリウッドにて映像化、というリリースに触れ、ハリウッド製作会社にコンタクト。
- ・実際の千葉市の資料等を製作会社に提供し、作品を誘致した結果、当初予定のなかった日本での撮影が決定。
- ・令和 6 年 8 月より撮影準備を重ね、令和 7 年 1 月、千葉市・船橋市での大規模撮影を実施。

（２）映像作品題材の発掘と PR

歴史、人物、風俗等、地域に眠る「映像作品」となり得る題材を発掘し、千葉県でしか撮影できない作品を生み出すことを目指すため、佐倉市と協力し、佐倉城主・土井利勝にまつわる題材「ヒゲとサムライ」を検討しました。

（３）ロケツーリズム

①ちば観光ナビを活用した観光誘致 PR

- ・県内の海、海周辺施設で行われた撮影をまとめた特集ページ、千波県「海のロケ地特集」を作成。
- ・ロケ地周辺のグルメ、観光情報等と合わせて発信し、ロケツーリズムを推進。

②FC 特別展 featuring 映画「片思い世界」にて犬吠埼灯台を PR

- ・東京ロケーションボックス主催の映画タイアップイベントにて、ロケ地となった犬吠埼灯台及び銚子市周辺観光情報を展示。

(4) 市町村 FC 支援

- ①ジャパンフィルムコミッション（JFC）主催ロケ地フェア出展（8月、1月）
 - ・佐倉市/香取市（8月）と、柏市/大多喜町（1月）と、共同出展。
- ②JFC 主催「認定研修 2024」へ、市町村 FC 担当者を派遣
 - ・市原市/柏市/勝浦市/佐倉市/野田市/南房総市/睦沢町から 9 名参加。
- ③「ツーリズムエキスポ 2024 内全国ロケ地マップフェア」へ、市町村作成ロケ地マップを出展
 - ・旭市/我孫子市/柏市/勝浦市/茂原市/船橋市のロケ地マップを出展。
- ④東京国際映画祭と併催されるフィルムマーケット、TIFFCOM での JFC ブースへ茂原市ロケ地マップ（英語版）を配架
- ⑤JTB イオンモール幕張新都心店でのロケ地に焦点を当てた店舗企画へ、市町村作成ロケ地マップを出展
 - ・旭市/我孫子市/勝浦市/香取市/君津市/佐倉市/匝瑳市/千葉市/船橋市のロケ地マップを提供。
- ⑥JFC 主催「海外制作者セミナー&スキルアップ研修 2025」へ、佐倉市担当者を派遣
- ⑦フィルムコミッション市町村担当者会議
ちばプロモーション協議会と共同開催し、市町村フィルムコミッション担当者のみならず、観光協会や商工団体、企業などからも参加。フィルムコミッション事業活性化を促す会議を開催しました。

開 催 日：令和 6 年 6 月 18 日(火)

会 場：千葉県庁 本庁舎 5 階 大会議室

参加者数：32 市町村 47 名、6 団体 6 名 計 53 名

実施内容：

【説明】

フィルムコミッション業務やロケツーリズムについて

撮影実績調査及びロケツーリズム施策実施経費助成金について

〈千葉県フィルムコミッション/観光政策課〉

【講演】

少人数だってここまでできる！FC 業務 工夫と実践

〈特定非営利活動法人 ジャパン・フィルムコミッション 泉谷 昇理事長〉

【事例発表】

観光スポットだけじゃない！ロケ地を活用した観光施策の可能性

— 鋸南町 J A F 千葉支部とのイベント共催について —

〈鋸南町 地域振興課 まちづくり推進室 中村真吾 主任主事〉

⑧千葉県内映画・ドラマ等撮影実績調査

・第1回：令和6年4月1日～令和6年9月30日

・第2回：令和6年4月1日～令和7年3月31日

〈第1回 調査結果〉

（千葉県 FC） 撮影件数 ： 46件

撮影述日数：89日

（市町村合計）※千葉県フィルムコミッション実績は含まない

撮影件数 ： 986件

撮影述日数：1,314日

〈第2回 調査結果〉 ※第1回の結果を含む年間実績を集計

（千葉県 FC） 撮影件数 ： 86件

撮影述日数：156日

（市町村合計）※千葉県フィルムコミッション実績は含まない

撮影件数 ： 1,947件

撮影述日数：2,779日

8 幕張新都心の魅力向上

幕張メッセ、幕張メッセ関連企業懇談会、幕張新都心賑わいづくり研究会など と連携し、街の賑わいイベントへの支援などを実施しました。

〈支援の一例〉

・マクハリアイルミ24／25

・La Festa Mille Miglia（ラ・フェスタ・ミレミリア）2024

・千葉ロッテマリーンズかもめ会の激励観戦会

9 庶務事項

(1) 理事会、評議員会、監査

①理事会・評議員会

定款に従い、当財団の議決機関として理事会・評議員会を、予算執行等の監査機関として監事を設置しています。

令和7年3月31日現在、理事14名（うち常勤：代表理事1名、業務執行理事1名）、評議員19名及び監事3名が就任しています。

《理事会・評議員会の開催経過》

	開催日	内 容
第1回 理事会	令和6年6月5日 (水)	議案5件 ・令和5年度事業報告及び決算について ・基本財産の指定について ・評議員の選任について ・役員の選任について ・令和6年度第1回評議員会の招集について 報告事項1件 ・代表理事、業務執行理事の職務の執行状況について
第1回 評議員会	令和6年6月20日 (木)	議案3件 ・令和5年度事業報告及び決算について ・評議員の選任について ・役員の選任について 報告事項1件 ・基本財産の指定について
第2回 理事会 (書面開催)	令和6年8月8日 (木)	議案2件 ・評議員の選任について ・令和6年度第2回評議員会の招集について
第2回 評議員会 (書面開催)	令和6年8月30日 (金)	議案1件 ・評議員の選任について
第3回 理事会	令和7年3月7日 (金)	議案3件 ・令和7年度事業計画について ・令和7年度予算について ・令和6年度第3回評議員会の招集について 報告事項1件 ・代表理事、業務執行理事の職務の執行状況について
第3回 評議員会	令和7年3月24日 (月)	議案2件 ・令和7年度事業計画について ・令和7年度予算について

第4回 理事会 (書面開催)	令和7年3月28日 (金)	議案 1 件 ・重要な使用人の選任について
----------------------	------------------	--------------------------

②監査

監 査	開催日	議 題
令和5年度監査	令和6年5月28日(火) ・30日(木)	事業報告、決算監査

(2) 賛助会員

①賛助会員数(令和7年3月末現在)

正会員 団体 302 個人 0 計 302
国際交流会員 団体 98 個人 325 計 423

<前年度との比較>

	令和6年度 (令和7年3月末現在)	令和5年度 (令和6年3月末現在)	増減
正会員	302	297	+5
団体会員(団体)	302	297	+5
個人会員(名)	0	0	0
国際交流	423	469	△46
団体会員(団体)	98	97	+1
個人会員(名)	325	372	△47

②令和6年度新規加入賛助会員

正会員 団体 6 個人 0

【加入団体】

1	株式会社P i i c
2	株式会社アイスワーク
3	株式会社ゼタ
4	J R東日本ホテルメッツプレミア幕張豊砂
5	千葉キッチンカー協同組合
6	Circle win 合同会社

(入会順)

国際交流会員 団体 1 、個人 9

【加入団体】

1	株式会社テルソーレ
---	-----------

(参考) 賛助会員数の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
正会員	314	315	314	297	302
団体会員(団体)	312	313	313	297	302
個人会員(名)	2	2	1	0	0
国際交流会員	733	646	521	469	423
団体会員(団体)	90	91	93	97	98
個人会員(名)	643	555	428	372	325

(3) 事務局

令和7年3月31日現在の事務局職員数

(単位：名)

区 分	プロパー 臨時	再雇用	出 向 派 遣	嘱 託	その他	計
事務局長		1				1
総務部			2	1		3
MICE 事業部	3	4	5	1		13
フィルムコミッション	1			3		4
国際交流センター	4	1		1	1	7
合 計	8	6	7	6	1	28

「その他」は、JICA 常駐職員。

(4) 規程の整備

職員の就業規則及び給与規程、会員規程、経理規程等のうち、次のとおり規程改正を行いました。

令和6年4月1日施行

規程等名称	主な改正内容等
就業規則	禁止行為及び懲戒の規定へ、ハラスメント行為の禁止を追記。 休憩時間の効率的な利用のため、一斉休憩の適用除外を規定。
臨時職員取扱要綱	//
嘱託等取扱要綱	//

令和6年6月12日施行

規程等名称	主な改正内容等
嘱託等取扱要綱	県に準じて期末手当の支給率を改定。

令和7年1月10日施行

規程等名称	主な改正内容等
職員給与規程	県に準じて給料表及び期末・勤勉手当の支給率を改定。
再雇用に関する要綱	//

(5) 職員の研修

MICE の誘致や開催ノウハウを習得するため、JNTO が主催するインバウンドセミナー（令和6年7月）へ参加しました。

また、職員の能力開発のため、千葉県経営者協会主催の研修に参加したほか、職場内での研修を実施しました。

(実施研修)

- ・中堅職員研修（令和6年7月）
- ・コンプライアンス研修（令和6年9月）
- ・ハラスメント研修（令和6年10月） ※オンライン研修

(用語解説)

●JNTO (Japan National Tourism Organization)

独立行政法人 国際観光振興機構（通称日本政府観光局）の略称。

海外における観光宣伝、外国人観光旅客に対する観光案内その他外国人観光旅客の来訪の促進に必要な業務を効率的に行うことにより、国際観光の振興を図ることを目的としている。

●JNTO 基準の国際会議

次の(1)～(4)を全て満たす会議。

- (1)主催者：国際機関・国際団体（各国支部を含む）又は国家機関・国内団体（各々の定義が明確ではないため「特定企業の利益を追求することを目的とした会議」の主催者を除く全てが対象）
- (2)参加者総数：50 名以上
- (3)参加国：日本を含み 3 か国以上
- (4)開催期間：1 日以上

●国際会議観光都市

国際会議施設、宿泊施設のハード面やコンベンションビューローなどのソフト面での体制が整備されており、コンベンションの振興に適すると認められる市町村を、市町村からの申請に基づき、観光庁長官が国際会議観光都市として認定する制度。日本全国で 53 箇所あり、千葉県では千葉市・成田市・木更津市・浦安市の 4 市。

根拠法令は「国際会議等の誘致の促進及び開催の円滑化等による国際観光の振興に関する法律」。

●ICCA (International Congress and Convention Association)

国際会議協会本部アムステルダム の略称。

1963 年に創設された国際会議に係わる業界関係者の知識と人脈を構築し、世界各国で国際会議を開催するための情報交換を目的とする団体。現在、世界 87 カ国の約 900 団体の政府観光局、コンベンションビューロー、会議施設、ホテル、リゾート等の業界関係者が所属している。

●ICCA 基準の国際会議

以下の条件を満たす、国際機関・国際団体（各国支部を含む）、または国家機関・国内団体（各々の定義が明確でないため、民間企業以外は全て）が主催する会議。

- (1)参加者総数が 50 名以上
- (2)定期的に行われる（1 回だけ開催されたものは除外される）
- (3)3 か国以上での会議持ち回りがある

●JCCB (Japan Congress Convention Bureau)

一般社団法人日本コンgres・コンベンション・ビューローの略称。

我が国のコンベンションをより一層振興させることを目的に、国際観光振興会、国際会議観光都市、コンベンションビューロー等により設立された組織。

●ユニークベニュー

博物館や歴史的建造物においてレセプションや会議等を開催し、特別感や地域特性を演出できる会場のこと。

●エクスカーショ

従来の見学会や説明を受けるタイプの視察とは異なり、訪れた場所で案内人の解説に耳を傾けながら参加者も意見を交わし、地域の自然や歴史、文化など、さまざまな学術的内容で専門家の解説を聞くと共に、参加者も現地での体験や議論を行い社会資本に対する理解を深めていく「体験型の見学会」。

●テクニカルビジット

開催される会議分野の有力企業や研究機関関連施設（プラント等）の視察旅行。

●MICE

企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（インセンティブ旅行：incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、イベント、展示会・見本市（Event/Exhibition）の頭文字のこと。多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。

●SDGs

「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。

2015 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」にて記載された 2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。17 のゴール・169 のターゲットから構成されている。

●サステナビリティ

「持続可能性」を意味する。環境・社会・経済の3つの観点から、世の中を持続可能にしていくという考え方。

●多文化共生社会

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的差異を認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていく社会。

●地域日本語教育

地域の国際交流協会や市民活動団体等が主催する日本語教室において、日本語以外を母語とする人に対し、日常生活に必要な日本語の学習支援を行うこと。

●災害時多言語支援センター

大規模災害等が発生した際に、日本語理解が十分でない外国人等（日本国籍の者を含む）を支援するため、多言語での情報提供等を行う組織。

●自治体国際化協会（CLAIR）

地方公共団体を主体とした地域の国際化推進事業の支援や、地方公共団体の海外における国際化推進のための活動に対する支援等を行い、国際化に対応した地域社会の振興等を図ることを目的として設立された一般財団法人。

●地域国際化協会

国際交流活動や在住外国人支援を担う中核的民間国際交流組織として都道府県及び政令市に一つ認定される。当財団は平成2年に自治省から千葉県下全域を対象とする唯一の団体として認定を受けている。